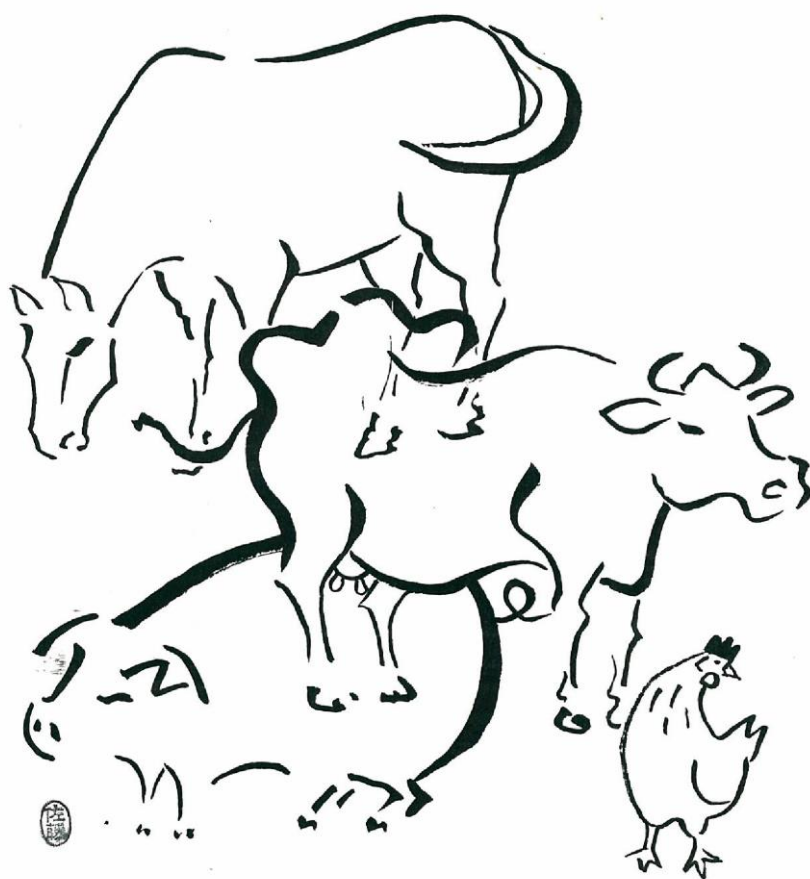


一般社団法人岩手県畜産協会の概要



平成 28 年 7 月

一般社団法人岩手県畜産協会の概要

1 協会の沿革

平成 15 年 7 月 1 日に社団法人岩手県畜産会（昭和 30 年 12 月 19 日設立認可）と社団法人岩手県家畜畜産物衛生指導協会（昭和 47 年 7 月 11 日設立認可）が統合し、社団法人岩手県畜産協会となる。

平成 25 年 4 月 1 日に一般社団法人岩手県畜産協会（平成 25 年 3 月 21 日移行認可）となる。

2 協会の目的及び事業

(1) 目的

畜産経営改善の指導、飼養管理技術の向上、家畜改良の促進及び自衛防疫の推進を図るとともに、安全かつ良質な畜産物生産のための検査、指導等に関する事業を行い、もって畜産の振興に寄与することを目的とする。

(2) 事業

- ① 畜産経営者に対する生産技術及び畜産経営の改善指導に関する事業
- ② 安全良質な畜産物の生産及び家畜の健康保持に係る知識の普及啓発に関する事業
- ③ 畜産及び家畜衛生に関する調査、研究及び広報並びに情報の収集提供並びに指導者の育成指導に関する事業
- ④ 家畜の改良促進のための家畜人工授精用精液の流通調整、家畜の登録及び共進会等に関する事業
- ⑤ 家畜伝染性疾病的の予防及びまん延防止に関する措置等自衛防疫の推進に関する事業
- ⑥ 生乳の検査及び乳質改善の支援に関する事業
- ⑦ 国、岩手県、中央団体等からの助成事業及び受託事業
- ⑧ 肉用牛肥育経営の安定のための生産者積立金の積立及び補填金の交付
- ⑨ 畜産団体の相互調整及び畜産団体の機能向上に係る支援
- ⑩ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3 会員

(1) 正会員（19 会員）順不同

岩手県農業協同組合中央会、岩手県信用農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会岩手県本部、全国共済農業協同組合連合会岩手県本部、岩手県農業共済組合、（一社）岩手県農業会議、（公社）岩手県農業公社、岩手県農業信用基金協会、（公社）岩手県農畜産物価格安定基金協会、（株）岩手畜産流通センター、岩手県、岩手県市長会、岩手県町村会、（一社）岩手県獣医師会、岩手県中央家畜衛生協議会、岩手県南家畜衛生推進協議会、岩手県北家畜衛生協議会、岩手県動物薬品器材協会、岩手県養豚振興会

(2) 準会員（47 会員）

市町村（33 会員）、農業協同組合等（14 会員）

4 平成28年度事業計画 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(1) 基本方針

国内屈指の地位を誇る本県の畜産は、県農業産出額の過半を占めるとともに、裾野の広い関連産業を抱え、地域経済の活性化に大きく貢献している。

しかしながら、飼料等資材価格の高止まりにより、経営が圧迫される中、家畜飼養者の高齢化に加え、後継者の不在などの問題を抱え、全国と同様に、畜産経営戸数及び飼養頭数の減少傾向が続いている。

そうした中、平成27年10月の大筋合意の後、平成28年2月に署名式を終えた環太平洋経済連携協定（TPP）については、今後、発効に向けた参加各国の国内手続きが本格化する見込みとなっている。TPPは、国内の畜産にとって、既に発効している日豪経済連携協定を超える大幅な市場開放であり、国内の畜産に及ぼす影響が強く懸念されている。

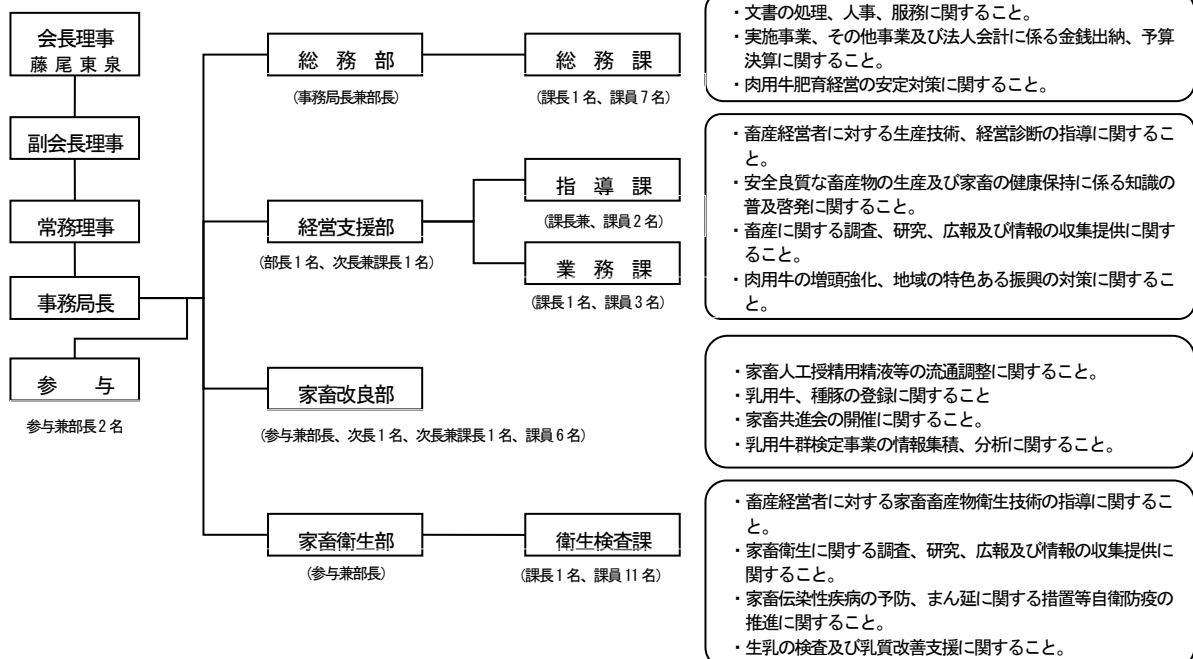
こうした状況を踏まえ、本県畜産が引き続き、国内の主産地として発展し、地域経済を牽引する役割を果たしていくためには、経営の安定化と担い手の育成を図り、生産基盤縮小に歯止めをかけることが喫緊の課題となっている。

このため、当協会としては、国や県の主要施策との一層の整合を図り、また、TPP対策等、新たに打ち出される施策に積極的に対応しつつ、次に掲げる重点推進事項を柱として、関係機関・団体との緊密な連携の下に各種事業を実施し、本県畜産の振興に寄与するものとする。

(2) 重点推進事項

- ① 将来を担う経営体を対象とした経営診断・経営技術指導
- ② 地域が連携した収益性の高い経営体の育成支援
- ③ 肉用牛肥育経営安定対策の推進
- ④ 経営向上効果のある家畜人工授精用凍結精液の安定供給・利用推進
- ⑤ 家畜改良増殖の推進
- ⑥ 地域ぐるみの家畜衛生対策の推進
- ⑦ 精度の高い生乳検査の確保
- ⑧ 第11回全国和牛能力共進会出品対策の推進

5 組織 (平成28年7月1日)



岩手県主要家畜の飼養戸数・頭数

(単位 戸数：戸、頭(羽)数：頭(千羽)、比率：%)

区 分	飼養戸数	飼養頭(羽)数	1戸当たり	対前年(回)比	
			飼養頭(羽)数	飼養戸数	飼養頭(羽)数
乳用牛	1,000	43,600	43.6	95.2	98.4
肉用牛	4,860	89,600	18.4	92.6	101.2
豚	116	432,100	3,725.0	94.3	96.0
採卵鶏	26	5,728	152.0	96.3	104.9

注) 農林水産省大臣官房統計部(平成28年7月5日公表) 畜産統計(平成28年2月1日現在)より抜粋

1 乳用牛

- ・飼養戸数は1,000戸で、前年に比べ4.8%減少した。
- ・飼養頭数は4万3,600頭で、前年に比べ1.6%減少した。
- ・1戸当たり飼養頭数は43.6頭で、前年に比べ1.4頭増加した。

2 肉用牛

- ・飼養戸数は4,860戸で、前年に比べ7.4%減少した。
- ・飼養頭数は8万9,600頭で、前年に比べ1.2%増加した。
- ・1戸当たり飼養頭数は18.4頭で、前年に比べ1.5頭増加した。

3 豚

- ・飼養戸数は116戸で、前回に比べ5.7%減少した。
- ・飼養頭数は43万2,100頭で、前回に比べ4.0%減少した。
- ・1戸当たり飼養頭数は3,725.0頭で、前回に比べ64.8頭増加した。

4 採卵鶏

- ・飼養戸数は26戸で、前回に比べ3.7%減少した。
- ・成鶏めす飼養羽数は572万8,000羽で、前回に比べ4.9%増加した。
- ・1戸当たり成鶏めす飼養羽数は15万2,000羽で、前回に比べ1万2,600羽増加した。

一般社団法人 岩手県畜産協会

〒020-0605 岩手県滝沢市砂込389番7 URL: <http://iwate.lin.gr.jp> E-Mail: info@iwate.lin.gr.jp

役員室・総務部(総務課)

電話(019)694-1300(代) FAX(019)694-1305 E-Mail: info@iwate.lin.gr.jp

経営支援部(指導課・業務課)

電話(019)694-1300(代) FAX(019)694-1305 E-Mail: shien@03chikusankai.or.jp

家畜改良部

電話(019)688-3028(直) FAX(019)688-3252(直) E-Mail: center@03chikusankai.or.jp

E-Mail: touroku@03chikusankai.or.jp

家畜衛生部(衛生検査課)

電話(019)694-1271、1272(直) FAX(019)694-1273(直) E-Mail: ei-iwate@msg.biglobe.ne.jp